

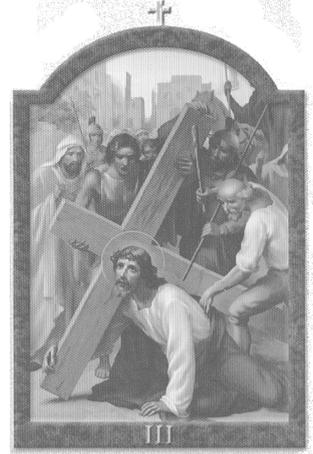
2021年四旬節（2月17日～4月3日）ご案内

南宮崎カトリック教会

四旬節は、通常の年間教会暦とは異なり、洗礼の記念または準備と、償いとのお二つをもって、復活の喜びを祝う準備の期間です。四旬節期間中にお勧めする準備・償いなどについてご案内します。

四旬節の予定

2月17日（水）	灰の水曜日（大斎・小斎）（19:00）
2月21日（日）	黙想会（9:00） ゆるしの秘跡（10:00） ミサ（11:00）
3月28日（日）	受難の主日（枝の主日）
4月1日（木）	聖木曜日（主の晩餐）（19:00）
4月2日（金）	聖金曜日（主の受難）（大斎・小斎）（19:00）
4月3日（土）	聖土曜日（復活徹夜祭）（19:00）
4月4日（日）	復活の主日



準備しましょう

聖堂の飾り	四旬節の趣旨に沿って、聖堂内のお花は不要です。
ゆるしの秘跡	ゆるしの秘跡を受けましょう。毎日曜日、ミサの前 8:55 まで告解所でゆるしの秘跡を受けることができます。 (他の日時でも受けることができます。神父様にご相談ください。)
十字架の道行	十字架の道行に参加しましょう。毎金曜日ミサ後 18:30 ごろから行います。
償いと犠牲	特別に回心を心がける期間です。それぞれに応じた償い・犠牲を捧げましょう。 例：娯楽は可能な限り控えて、家族でのコミュニケーションを図るなど。
愛の献金	カリタスジャパンの活動支援のため四旬節中にお金を貯め、寄付を行いましょ。カリタスジャパンは社会福祉活動の推進と国内外の災害援助、開発援助を行なっています。
福音の書写	福音書の一節（受難に関する部分など）を清書し祭壇に捧げるようにしましょ。日曜日ミサ時にまとめて奉納します。
カテキズムの理解	典礼を理解し、信仰の深化のために「カトリック教会のカテキズム（カトリック中央協議会）」を読みましょう。
社会活動	具体的な愛の行為として、社会活動（ボランティアなど）への参加をお勧めします。